

修了生の活躍事例

具体的な就職先をイメージして

前職は保育園で調理士として働いていました。ハローワークでポリテクセンターのことを勧められ、入所しました。金属加工技術科を選んだ理由は、就職先が見つけやすい業種の訓練科であること、趣味であるバイクの車両に溶接という技術が使われていることから興味を持ち、選びました。

現在の会社は、指名求人(※)で紹介してもらったことをきっかけに、一人一人の従業員への目が行き届いている点や溶接を仕事にしたかったことから入社しました。

具体的な就職先をイメージし、自分に合ったものづくりの訓練を選択することをおすすめします。

有限会社 山田工業 (平成30年入社)

黒木 泰裕 さん

[⇒前職：保育園の調理師]

金属加工技術科 (テクニカルメタルワーク科)

(6か月訓練)

平成29年 7月 入所

平成29年12月 修了



実践的な技術が学べる場

金属加工技術科での6か月間の訓練は、訓練生同士の仲を深められたことで辛かったという記憶はあまりなく、快適に受けることができました。半自動アーク溶接、ガス溶接や図面の展開など、6か月間で学んだ訓練内容は今の仕事に活かしています。



訓練風景 (アーク溶接)

溶接技術の向上がやりがい

現在の主な担当業務は製缶作業です。やればやるだけできることが増えていくこと、溶接の技術を人から褒められることが仕事をしているやりがいです。今は周りに聞きながらの作業ですが、将来的には一人で組み立てができるようになることが目標です。



就職先企業での活躍

黒木さんの業務

黒木さんの主な担当業務は構造物などの製缶作業です。大きな構造物の場合、グループで一つの製品の加工および製造を行うため、誤りがないよう周りとの確認を常に行い、確実な作業を行っています。

また、技能検定や溶接コンクールなどにチャレンジし、さらなる溶接技術力の向上を目指されています。



採用者の声 代表取締役 山田 耕一 様

黒木さんはまじめで慎重な性格から、確実かつ正確に仕事をこなしてくれています。また、教えたことを素直に聞くことから技術も着実につけています。現在4名のポリテク修了生が在籍していますが、ポリテクの修了生は基本的な知識・技能を習得していることから、新たな仕事も教えやすく、吸収力に優れていると感じます。



有限会社 山田工業 (宮崎県延岡市) 現在ポリテクの修了生4名が活躍

大型から小型まで幅広い製品の加工および製作を行っており、納入先の企業は宮崎県内にとどまらず、県外の企業にも数多くの製品を納入しています。各企業から幅広い需要が求められることは、社員一人一人の確かな技術に裏付けされており、溶接技術競技会で優秀な成績を収めた方や技能士を取得している方など、優秀な技能を持った方々が多数在籍しています。

- (主な製品) ・各種プラント設備機器 (塔槽類、特殊形状型槽類、搬送設備他)
・ステライト盛部品、真空脱ガス槽、回転ドラム、有機肥料・攪拌機付発酵槽



2022/1/13 現在